

●編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
https://www.mm-chiyoda.or.jp

f まちみらい千代田公式フェイスブック
https://www.facebook.com/MMChiyoda

🐦 まちみらい千代田公式ツイッター
https://twitter.com/MMChiyoda

募集

自主的なまちづくり活動を応援する

「千代田まちづくりサポート」

応募相談を5月9日(月)から受付開始



千代田まちづくりサポート(まちサポ)は、千代田区を元気ある、住み良い魅力的なまちにしようとする市民レベルでがんばっているまちづくり活動や、これから始めようとするまちづくり活動を支援しています。

第22回の事業概要・スケジュールは下記のとおりです。なお、応募にあたっては、まちみらい千代田ウェブサイトに掲載している「応募の手引き」をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインでの開催となる場合があります

■問合せ 協働まちづくり・総務グループ ☎ 3233-7556



事業概要・スケジュール

■助成対象

地域に元気をもたらす、コミュニティの活性化に貢献する活動
現在・将来にわたって住みよい魅力的な都市環境づくりに貢献する活動
など



■助成部門(助成額)

はじめて部門 (一律5万円)	始めたばかりのまちづくり活動に対する助成
一般部門 (5~50万円)	継続して自立を目指すまちづくり活動に対する助成
普請部門 (最大500万円)	歴史的建造物や地域の小スペース等を改修して活用するまちづくり活動への助成

■応募資格

千代田のまちづくりに関する活動に取り組んでいる3人以上のグループ
など

※詳細は「応募の手引き」をご覧ください

応募相談
(必須)

5月9日(月)~27日(金)

応募にあたっての質問・相談を受け付けます。
場所:公益財団法人まちみらい千代田 窓口
時間:平日9~17時(要電話予約)

応募受付

5月16日(月)~6月17日(金)

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、メールにて提出してください。
提出先:machisapo@mm-chiyoda.or.jp

公開審査会

7月下旬(予定)

応募内容を発表後に助成の可否・助成額を決定します。なお、はじめて部門は書類審査で助成の可否を決定します。
場所:ちよだプラットフォームスクウェア5階
★YouTubeでライブ配信予定

助成金交付

8月上旬(予定)

はじめて交流会

8月下旬(予定)

助成グループ同士でそれぞれの活動内容や想いを共有し、今後の活動に役立つ交流や連携のきっかけづくりを行います。
場所:未定

中間発表会

11月(予定)

場所:未定
これまでのまちづくり活動状況や今後のスケジュールを発表していただきます。また、普請部門の二次審査を実施します。
★YouTubeでライブ配信予定

活動成果
発表会

令和5年4月(予定)

場所:未定
1年間のまちづくり活動の成果を発表していただきます。
★YouTubeでライブ配信予定

募集

オンライン
講座

千代田ビジネス起業塾 〈女性起業家編〉受講生募集!



「独立したい」「経営の基本を学びたい」「定年を機に起業したい」方を対象に、起業の基礎が学べる起業塾をオンラインで開催します。

これまで会社員・主婦の方や学生、シニアの方など幅広い方が受講されています。カリキュラムは起業に必要なマーケティングや財務など基本を学び、事業計画書を作成し、起業を具体化する際に役立てていただきます。

※オンライン開催のため、託児サービスの利用はできません

■募集開始 区民…4月21日(木)9時~ 一般…4月25日(月)9時~

■日 時 6月2日~7月28日 毎週木曜(全9回)
18時45分~20時55分

■会 場 インターネット回線を通じたオンライン形式(ZOOMを利用)

■定 員 20名(定員になり次第、締切)

■受講料 区民・学生5千円 一般1万円

■申込み まちみらい千代田ウェブサイト(右記二次元コード)をご確認ください。

■問合せ 産業まちづくりグループ ☎3233-7558



お知らせ

マンション関連書籍を 貸し出しています

まちみらい千代田では管理組合運営、修繕、建替え、マンション防災など、マンションに関するさまざまな分野の書籍を所蔵し、貸し出しています。書籍は無料で2週間借りることができます。



また、今期も新たに書籍を購入します(4月末入荷予定)。新規書籍を含めた所蔵書籍のリストは、まちみらい千代田ウェブサイトで公開しています。

■問合せ 住宅まちづくりグループ

☎3233-3223

✉kyojyu@mm-chiyoda.or.jp



マンション相談窓口開設中(無料)

時 月曜日~金曜日(祝日を除く)

9時~17時(受付は16時まで)

場 千代田区神田錦町3-21

ちよだプラットフォームスクウェア4階

対 千代田区内のマンション居住者および所有者

予 応相談(個人情報が公開されることはありません)

問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223



住む人や働く人にとって居心地のよいまちにするため、3つのテーマ「暮らす」「働く」「集う」を軸にまちづくりのお手伝いをしています。



お知らせ



都心の千代田区で“地方の逸品”に出会える場所
「ちよだグルメショップ+A」

★5月ご当地マンスリーフェア★

佐賀県佐賀市

5月2日(月)～31日(火)

ちよだグルメショップ+A(旧ちよだいちば)の5月ご当地マンスリーフェアは佐賀県最大の都市で中心地の佐賀市です。

佐賀市の北部地域は背振山系の山林や清流が広がり、温泉地があります。また、中部地域には日本の近代化を先導した、幕末維新期の歴史遺産が多くあります。そして、南部地域は佐賀平野の広大な田園風景を望みながら、最南端は有明海に接する自然環境に恵まれた地域です。

そのため、特産品の新鮮な海産物、農産物、日本酒など、多くの逸品がそろっています。また、佐賀市は「シュガーロードの経由地点」として多くの伝統的銘菓が作られてきました。

今回「ちよだグルメショップ+A」では、右記の逸品を販売します。

また、ランチには佐賀市産食材を生かしたテイクアウトご当地弁当の販売を予定しています。どうぞご期待ください。



販売品
佐賀のり
ブランドトマト
銘酒(窓乃梅など)
老舗菓子補の丸ぼうろ

※約60品目を販売予定

イベント

●佐賀交流イベント

日時:5月13日(金) 時間未定

※詳細はちよだグルメショップ+A ホームページ、フェイスブックでお知らせします

■問合せ ちよだグルメショップ+A

(千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階)

☎&FAX 5577-3846 ※午前中の電話対応はできません

お知らせ

企業法務についてお悩みはありませんか?
～中小企業のためのビジネス法律相談～

中小企業のさまざまな悩み・相談を弁護士がお受けします。



企業経営
事業活動



企業間の
トラブル

契約・労務

■相談事例紹介

- ・アートの複製事業に係る著作権
- ・商品の紛失に関する賠償請求
- ・定款や規程の改正 ・業務委託に係る不法行為

■申込み

- ①電話にて予約状況を確認のうえ、相談日のおおむね1週間前までにご予約ください。
- ②ご予約後、ウェブページ掲載の申込書に必要事項を記載のうえ、ご提出ください。

■注意事項

- ①事業所または営業拠点が千代田区内にある中小企業が対象です。
- ②相談時間は1回45分です。相談内容はビジネス関係に限ります。
- ③示談のあつせん、直接の仲裁は行いません。
- ④書類(契約書など)の作成および全文点検は行いません。

■予約・問い合わせ 産業まちづくりグループ

☎3233-7558 ✉biznet@mm-chiyoda.or.jp



お知らせ



千代田まちづくりサポート通信
～助成グループのイベント情報～

海老原商店を活かす会
～「FujinoDoll 春夏展」～

■内容

春夏のもんぺの展示会を開催します。※会場での即売と受注会も行います。FujinoDoll(フジノドール)はオリジナルのもんぺや坐蒲のブランドです。老若男女問わず楽しんでいただける、日本の伝統的なパンツ「もんぺ」をテーマに、作家が一点一点丁寧に製作しています。



■日時 4月29日(金)～5月8日(日) 14時～19時

■場所 海老原商店(千代田区神田須田町2-13-5)

■問合せ FujinoDoll(フジノドール)

URL:https://www.instagram.com/fujinodoll



コラム

マンション

よもやま話

吸水性土のうの使い方

マンション管理士 飯田勝啓

「吸水性土のうを備蓄しているけれども、実際に使ったことがない」という分譲マンションも多いのではないのでしょうか。まちみらい千代田でサンプルを使ってテストを行いました。

吸水性土のうは、バケツなどで全体を水につけて、あらかじめ膨らませておくのが正しい使い方になります(写真)。水を吸っていない状態で設置した場合を想定し、ホースで少しずつ水を吸わせてみたところ、時間がかかるうえに十分に膨らみませんでした。この場合、本来の性能を発揮できない可能性があります。

吸水性土のうは少ないスペースで備蓄できるなどのメリットがありますが、せっかく備蓄しても、使い方を誤ると役に立たなくなってしまいますので注意してください。

吸水性土のうに限らず、災害用資器材は使用方法を確認し、訓練等で実際に使うことがとても重要です。資器材をそろえて満足するのではなく、訓練を繰り返して、いざというときに適切に使えるようにしましょう。



衣装ケースやバケツを用意しましょう!

